

ハワイへご出発の前に～手荷物に関するお知らせ～

米国(ハワイ諸島間を含む)を離発着する全ての航空便における、機内持込み手荷物の制限でご質問が多い事項につきましてご案内致します。皆様の安全確保のため、ご協力をお願い申し上げます。
※内容は急遽変更となる場合がありますので、その際は空港係員の指示に従ってください。



液体物

航空便搭乗の際、液体物(クリーム・ジェル・マスカラ・エアゾール含む)を「機内持込み手荷物」にする場合は、以下の3つのステップに従い準備して下さい。

ステップ1: 液体物を、100ml以下の個々の容器に入れる。

ステップ2: 容器を、1リットル(縦横合計40cm以内が目安)以下のジッパー付無色透明プラスチック袋にまとめる。

ステップ3: 容器を入れたプラスチック袋は、1人1袋まで。

- ※ 上記の制限は「受託手荷物」には適用されません。プラスチック袋に入りきれない液体物は、受託手荷物としてカウンターで預けてください。
- ※ 医薬品や母乳は、手荷物より取り出し保安検査の際に係員へ申告すれば、客室内で必要な量に限り100ml以上の持込みが可能です。(処方箋や診断書の提示を求められる場合があります)
- ※ 保安検査ゲート通過後に、免税店等で購入された液体物は機内持込み可能です。

喫煙用ライター*、安全マッチ

機内持込み手荷物 → 1人1つまで可能。

受託手荷物 → 預け入れ不可。

- * トーチライター(青い高温の炎が出る内燃式ライター)は、機内持込み手荷物にも受託手荷物にも入れることができません。



ゲーム機など電子機器類

ノートパソコン、フルサイズのテレビゲーム本体、フルサイズのDVDプレーヤー、ビデオカメラは、保安検査の際、機内持込み手荷物より取り出して検査を受けて下さい。

- ※ 小型の携帯ゲーム機や、ミュージックプレーヤーは手荷物に入れたまま検査を受けられます。

その他危険物

- | | | | |
|-------------------|---|-----------|--------|
| ハサミ含む刃物類 | → | ×機内持込み手荷物 | ○受託手荷物 |
| 火薬類、高圧ガス、毒物類など危険物 | → | ×機内持込み手荷物 | ×受託手荷物 |

米国入国時の主な規定 ～農産物・現金の持込み、免税範囲～

1. アメリカ合衆国農務部の規定により、以下の農産物を米国内へ持ち込むことはできません。



- × 肉(肉エキスの入った加工食品を含む) × 果物
- × 野菜 × 植物 × 土 × 動植物より作られた製品



2. 10,000ドルをこえる現金やトラベラーズチェックを持ち込む場合は、税関申告が必要です。

3. 持ち込みの免税範囲は、紙巻タバコ200本またはキューバ産以外の葉巻50本、酒類1クォート(約1リットル)、贈答品100ドル相当です。